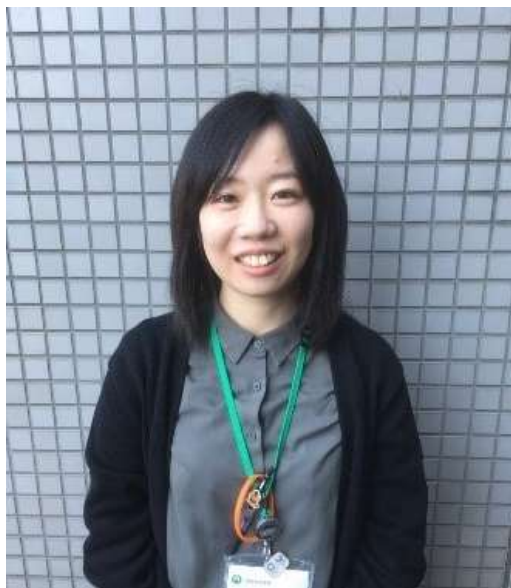


## 「はじめての申立て手続き」



高齢者支援課

遠藤さん

社会福祉士

令和2年度入所

特技 リフティング

趣味 ウォーキング

私が所属する高齢者支援課では、高齢者に関わる施設の運営・管理、介護保険サービス以外の独自サービスの提供など様々な業務を行っています。その中には成年後見制度に関する業務もあり、本人や親族での申立てができない場合に市長申立ての手続きを行っており、私の初めての仕事は、申立て手続きの業務でした。

はじめは先輩職員に申立てに必要な診断書の依頼方法や、後見人等候補者になってくださる方を専門職団体に依頼する方法など、その都度確認をしながら進めていきました。なかでも、初めてご本人に会って制度について説明をする時はとても緊張しました。その時は、うまく説明をすることができましたが、場合によってはなかなか理解をしてもらえない時もあります。そのような時は、同席してくださるケアマネージャーさんや各課の担当の方に助けてもらいなんとかその場を乗り切るなど、自分一人の力だけではできない仕事だと日々感じています。

高齢者支援課に配属されて2年目になりますが、業務においてまだまだ至らない点があり、先輩方などにご迷惑をお掛けしてしまう事が多いです。自分にできることを増やし、これからもたくさんの方の事を学びながら業務に励みたいと思います。(記事は令和3年度のもので)